

269. 岐阜県の名勝

長良川の鵜飼 (岐阜市)

伝統と歴史に輝く長良川の鵜飼は、毎年5月11日より10月15日まで満月と出水の日を除き毎日行われる。古典的な装いをした鵜匠の手綱捌きの妙技は圧巻である。屋形船に乗り込み、絢爛な夜の饗宴こそこ以外では味うことは出来ない。また川畔には近代的な旅館があり、窓辺によりそつての観賞もよいものである。

岐阜駅下車、市電、バスにて 15分

金華山と岐阜公園 (岐阜市)

海拔338.5米北は断崖絶壁にして長良川が足下を洗い、西および東面亦急坂絶壁多く攀じ難い。南方は濃尾の山川風物を一眸に収める建仁元年に二階堂行政初めて要塞を構えたと伝え、天文8年斎藤道三ここに修築し、永禄10年織田信長これに移居して富民を招き岐阜を開いた。

岐阜公園は金華山の西麓にあり、昔岐阜城主居館の跡で千畳敷と称する。館跡を包容する、一帯の大自然境を併せ広大なる園域を有する。板垣退助が遭難の時「板垣死すとも自由は死せず」と豪語したのはこの地である。なお、岐阜公園から金華山頂にかけて「ロープウェイ」は全長600米観光岐阜の名所として遊客が絶えない。

岐阜駅下車、市電、バスにて 15分

中山七里

木曽川の支流益田川に沿う風光明媚な四季の風景ことに秋紅葉の季節はその真髄を發揮する。

飛騨金山駅から下呂駅の間を埋める天下の奇勝は山と岩と水とが千姿万態を尽し、車窓からの眺めそのつくりることを知らない。

また、焼石駅よりハイキングドライブウェイにより名勝史蹟の孝子池、門原左造、屏風岩、羅漢岩、逆さもみ、帶雲橋等が充分観賞され一般に歓迎される。

高山祭 (高山市)

小京都とうたわれる山都高山は春の山王祭秋の八幡祭で有名であり、莊厳なる屋台は人々の目をみはらせるものがある。

この屋台は古くは元禄時代当時の名工が心魂を傾けた作だけに国宝的価値を有し、往年の山都の文化を語る芸術工芸品として、ひいては本県の代表的有形文化財である。 高山線高山駅下車

日本ライン県立公園 (美濃加茂市)

軽舟で木曽川の激流を縫うライン下りは、豪快とスリルを満喫するものであり、美濃太田より下流夕暮富士の地点までの一帯は県立公園となつてゐる。 高山線美濃太田駅下車

下呂温泉 (下呂町)

表に中山七里の絶景を繰り展げ、日本アルプスの秀峰を背景とした下呂温泉は、草津、有馬とともに天下の三大名泉の一つといわれている。

湯煙立ち昇る情緒豊かな大温泉郷で近代設備を誇る旅館30余がある。 高山線下呂駅下車

養老県立公園 (養老町)

孝子の伝説で名高い養老の滝は、楓樹に包まれた公園の奥にある。四季を通じて明媚な風光がかもし出される。附近には史蹟が多く公園から見下す濃尾平野の眺望は雄大なものがある。 近鉄養老駅下車

ロマンスカーで征服出来る乗鞍岳

標高3,026米の巨峰乗鞍岳へは美しいバスによつて樂々とのぼることが出来る。高山植物のお花畠を眺め、雷鳥群を追つてのコースは日本唯一のものである。途中には良質高温の平湯温泉があり、ここで一泊するのも興趣があつてよい。 高山線高山駅下車、バスで頂上まで3時間半

丸山蘇水湖 県立公園

木曽の清流が日本有数の丸山ダムにより人造湖と化しその湛水区域は上流16kmに及ぶ。湖岸の岩肌と滴るばかりの翠巒を写した静かな湖面を二隻のポンポン遊覧船が水脈をひいて行交う様は、またのどかな山湖の観光風景である。

名鉄八百津駅より約一里バスの便がある。

虎溪山永保寺 (多治見市)

土岐川の清流に臨む永保寺は本県唯一の国宝に指定されている名刹である。附近には本邦第二といわれるカトリック修道院がある。中央線多治見駅下車

水都大垣 (大垣市)

江戸時代戸田侯十万石の城下町で史蹟多く、市内には至るところ良質な白堈水が湧き出て「水の都」と呼ばれている。近時化学工業、繊維工業等の大工場が建設され岐阜県の一大工業地となつていている。大垣駅下車

安桜公園 (関市)

「関の孫六」で著名な刀都関市にある唯一の公園で桜の名所となつてている。「吉田の觀音」で知られる新長谷寺の名刹もあり寄祭で有名な倉知もこの附近にある。日本最大のポケットナイフ、洋食器の生産地。

名鉄美濃町線新関駅下車

油島千本松原 県立公園 (海津町)

木曾、長良、揖斐の三大川が合流して伊勢湾に注ぐ一大水郷であり、かつては度々水魔に襲われた所である。宝暦年間薩摩義士の手によつて完成せられた三川分流の大工事によつて此處の農民は救われ、その時造られた喰違い堤の上に植えられた松が今ではていていとおい繁つて千本松原といわれている。

此處の水郷風景が潮来に似ているといふので映画のロケーション等にも多く取入れられ清遊の地である。

近鉄養老線石津駅下車。近鉄本線長島駅下車

揖斐峡県立公園

揖斐川上流一帯の景勝地で、山峡に展開する風光は自然郷を誇つてゐる。西国三十三番の納札所として名高い谷汲山華嚴寺があり、また名刹横蔵寺もこの地にある。近鉄揖斐線揖斐駅下車。名鉄揖斐線本揖斐駅下車

白狐温泉 (瑞浪市)

宝永四年大雲和尚によつて拓かれたものと伝えられた静寂で詩情豊かな温泉郷である。中央線瑞浪駅下車

柿野温泉 (土岐市)

一名鹿の湯ともいわれてゐり、ラヂウム質が多量である。林間に点在する客室は閑静な興趣に富んでゐる。ハイキングを兼ねての温泉行としても最適である。中央線多治見駅下車、バス連絡

郡上八幡 (八幡町)

全国的な民謡として知られている「郡上踊」の発祥の地で、情緒豊かな山郷である。今なお偉容を誇る八幡城があり城下町として栄えた往事が偲ばれる。越美南線郡上八幡駅下車

佐吉仏 (羽島市)

美濃聖人佐吉が江戸の鑄物師西村和泉に依頼して竣工した尊像があり、参拝者がたえない。同市木曽川堤に県下最大の放牧場がある。名鉄竹鼻線竹鼻駅下車